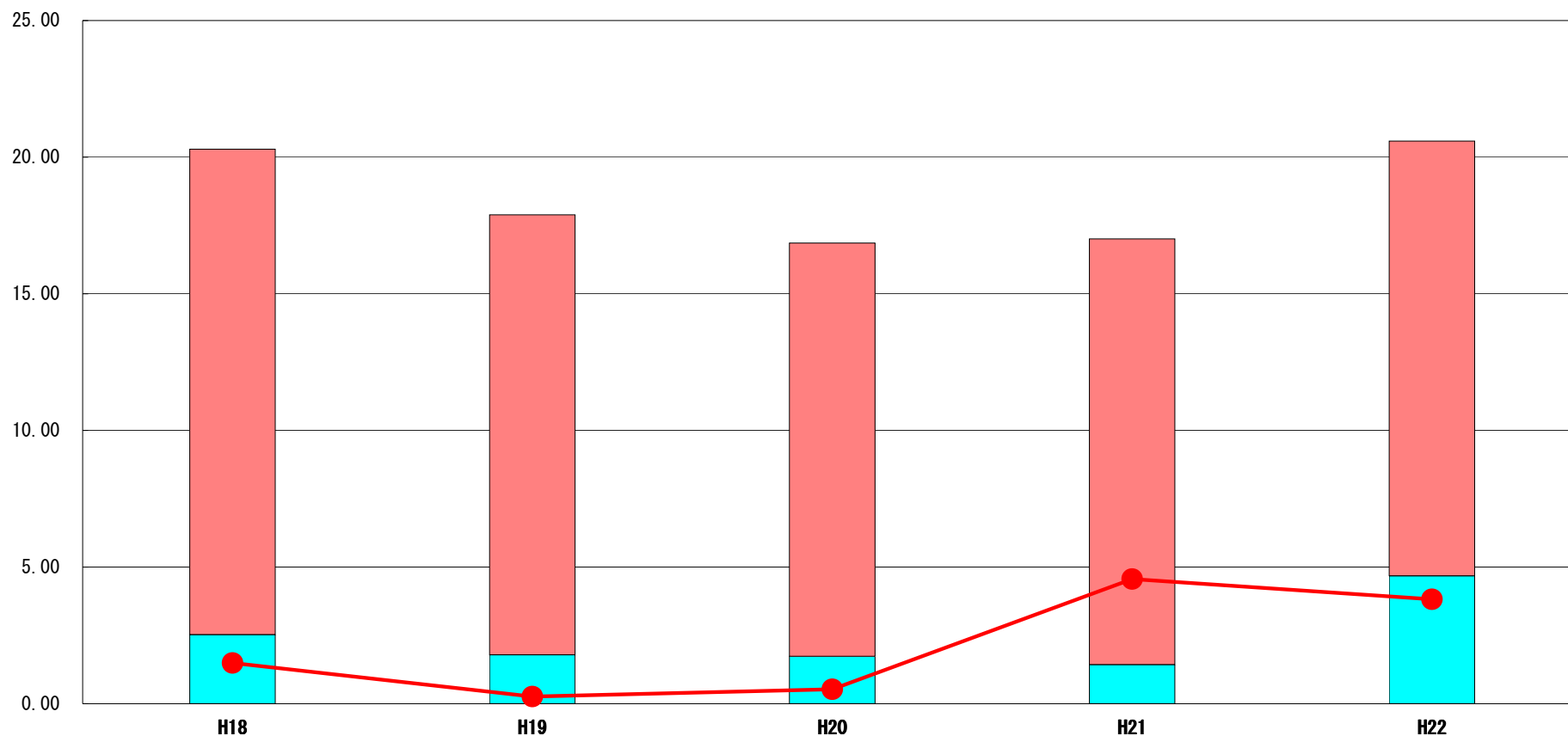


(5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

平成22年度

広島県廿日市市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

区分	年度	H18	H19	H20	H21	H22
財政調整基金残高		17.76	16.10	15.13	15.58	15.91
実質収支額		2.53	1.79	1.73	1.43	4.68
実質単年度収支		1.49	0.26	0.53	4.56	3.82

分析欄

財政調整基金残高は、行政組織の統廃合、民間委託等の推進、事務事業の見直し、職員数の削減、普通建設事業費の縮減などの行財政改革に取り組んだ結果、財政調整基金を取り崩すことなく、標準財政規模に対する基金残高は安定して確保されており、今後、急激な税の落ち込みや災害などに対応する資金の確保ができています。

平成22年度の実質収支額は、歳入が国の地方財政対策により地方交付税が781百万円（対前年比9.9%）の増となったこと、歳出が繰上償還の減額による公債費が減少したことや定額給付金事業の終了による補助費等が減少したことなどにより増となった。

平成21～22年度の実質単年度収支は、積立金取崩額がなかったため増となっている。